

参考資料

●群馬県森林・林業基本計画策定委員会委員名簿

氏名	所属・職
石澤 尚史	●関東森林管理局計画部長
一場 章良	●一場製材株式会社代表取締役 ●群馬県木材組合連合会副会長 ●吾妻木材組合組合長
内山 総太郎	●有限会社内山林業 ●日本林業経営者協会評議員
浦部 秀一郎	●多野東部森林組合会計主任 ●農林水産省森林・林業再生プラン推進本部森林組合改革・林業事業体育成検討委員会委員
菊川 照英	●NPO法人フォレストぐんま 21 理事長
齋藤 英之	●株式会社斉藤林業代表取締役
鈴木 大介	●利根沼田森林組合
原澤 順一	●原澤林業社長 ●群馬県素材生産流通協同組合副理事長 ●利根沼田地区素材生産組合組合長
福土 淳治	●一般公募委員
餅田 治之	●(財)林業経済研究所所長 ●筑波大学名誉教授
百瀬 春彦	●住友林業フォレストサービス常務取締役東京事業部長
吉永 英男	●一般公募委員
遠藤 一誠	●群馬県環境森林部長(～平成 23 年 3 月 31 日)
山口 栄一	●群馬県環境森林部長(平成 23 年 4 月 1 日～)

●群馬県森林・林業基本計画 策定経過

	日付	項目・件名
1	平成22年7月7日	第1回検討ワーキンググループ会議開催
2	平成22年8月3日	第2回検討ワーキンググループ会議開催
3	平成22年10月5日	県議会環境農林常任委員会へ策定方針説明
4	平成22年11月8日	策定委員会一般委員の募集
5	平成22年12月14日	第1回策定委員会開催
6	平成23年1月17日	第2回策定委員会開催
7	平成23年1月21日	第3回検討ワーキンググループ会議開催
8	平成22年2月9日	第3回策定委員会開催
9	平成23年2月15日	森林・林業基本計画意見交換会(利根沼田環境森林事務所)
10	平成23年2月16日	” (富岡森林事務所)
11	平成23年2月17日	” (西部環境森林事務所)
12	平成23年2月18日	” (渋川森林事務所)
13	平成23年2月18日	骨子案に対する森林審議会委員への意見照会
14	平成23年3月2日	県議会環境農林常任委員会へ骨子案説明
15	平成23年3月4日	森林・林業基本計画意見交換会(藤岡森林事務所)
16	平成23年3月7日	” (吾妻環境森林事務所)
17	平成23年3月8日	” (桐生森林事務所)
18	平成23年3月24日	骨子決定(第4回策定委員会は東日本大地震の影響で中止。書面での意見照会ののち、骨子決定)
19	平成23年4月28日	第4回検討ワーキンググループ開催
20	平成23年5月23日	第5回策定委員会開催
21	平成23年6月3日	県議会環境農林常任委員会へ骨子説明
22	平成23年6月15日	第5回検討ワーキンググループ開催
23	平成23年6月23日	第6回策定委員会開催
24	平成23年7月1~31日	県民意見提出制度(パブリックコメント)による意見募集
25	平成23年7月29日	森林審議会での意見聴取
26	平成23年8月15日	県民意見提出制度(パブリックコメント)に対する結果公表
27	平成23年10月19日	「群馬県行政に係る基本計画の議決等に関する条例」第3条に係る県議会議決
28	平成23年11月4日	群馬県森林・林業基本計画決定

●ぐんまの森林と環境に関する県民意識アンケート調査結果

1. 調査の目的

本県の豊かな森林を県民みんなで守り育て、次代に引き継いでいくための新たな施策の展開に役立てるためアンケート調査を実施するものである。

2. 調査方法等

- (1) 調査対象 群馬県内在住の満20歳以上の男女2,000人(住民基本台帳で抽出)
- (2) 配布・回収 対象者宛に郵送にて配布を行い、同封した封筒にて回収する。
- (3) 調査日 平成20年10月15日～10月24日

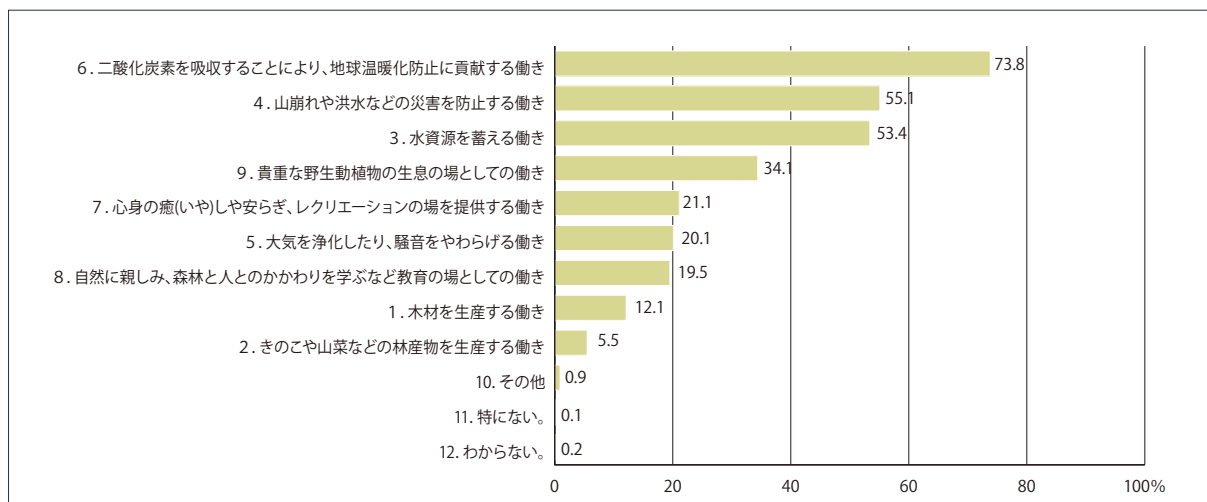
3. 回収結果

有効回収数909件、回収率は45.5%である。

1. 森林の役割への期待

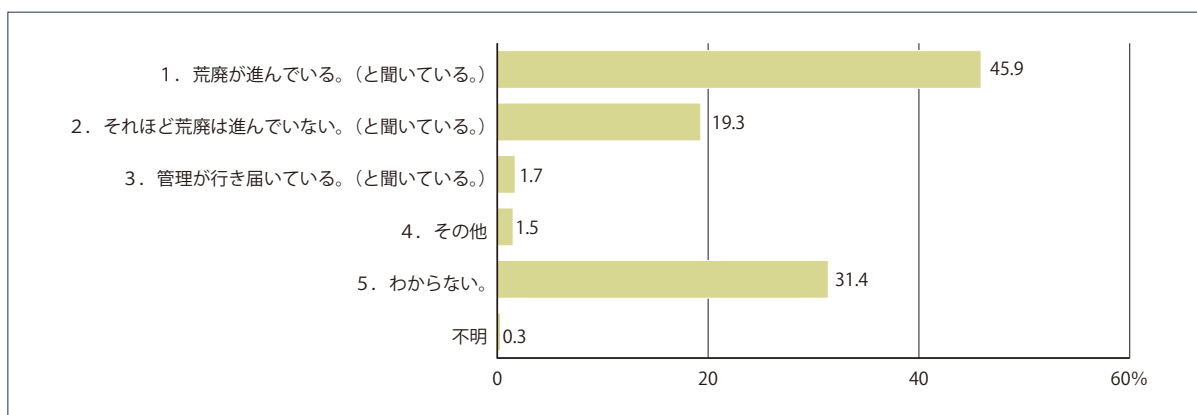
森林のどのような働きに期待するか聞いたところ、「二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き」と回答した人の割合が73.8%と最も高く、以下「山崩れや洪水などの災害を防止する働き」(55.1%)、「水資源を蓄える働き」(53.4%)、「貴重な野生動植物の生息の場としての働き」(34.4%)などの順となっている。(3つまでの複数回答、上位4項目)

同様の「森林と生活に関する世論調査(H19.5調査)」と比較すると上位3項目の順位は同じであるが「二酸化炭素を吸収することにより、地球温暖化防止に貢献する働き」への期待の割合が世論調査(54.2%)よりかなり高くなっている。



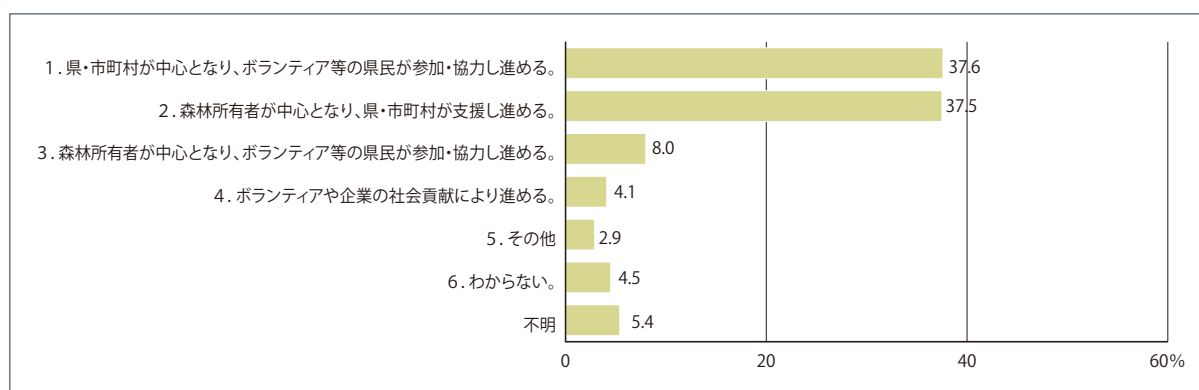
2. 森林の現状について

群馬県の森林の現状をどう思うか聞いたところ、「荒廃が進んでいる。(と聞いている。)」と回答した人の割合が45.9%と最も高く、以下「分からない」(31.4%)、「それほど荒廃は進んでいない。(と聞いている。)」(19.3%)の順となっている。



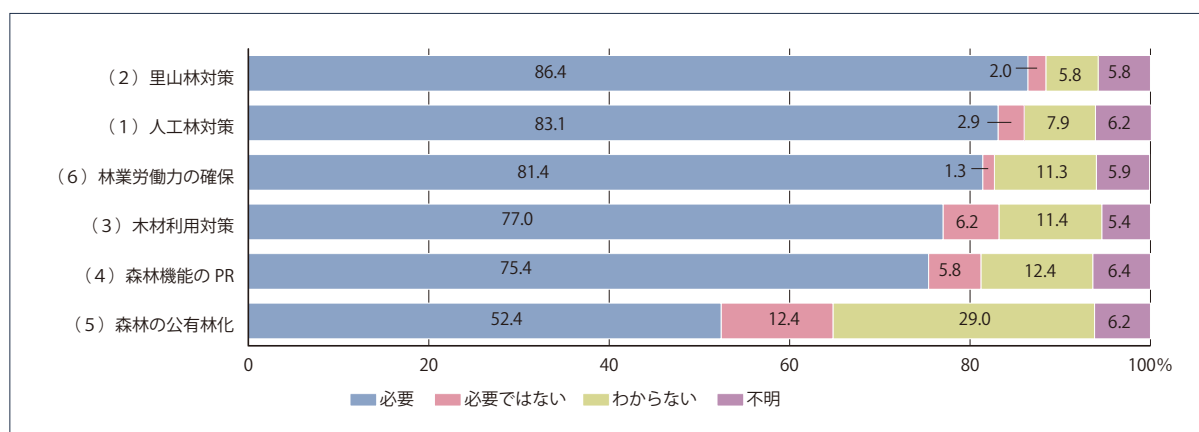
3. 森林整備主体に対する認識

森林の働きを維持・増進させるためには誰が主体となって森林整備をすべきか聞いたところ、「県・市町村が中心となり、ボランティア等の県民が参加・協力し進める。」と回答した人の割合が37.6%、「森林所有者が中心となり、県・市町村が支援し進める。」が37.5%とほぼ同じで、以下「森林所有者が中心となり、ボランティア等の県民が参加・協力し進める。」(8.0%)の順となっている。県や市町村が中心となって森林整備を推進・支援することが求められている。



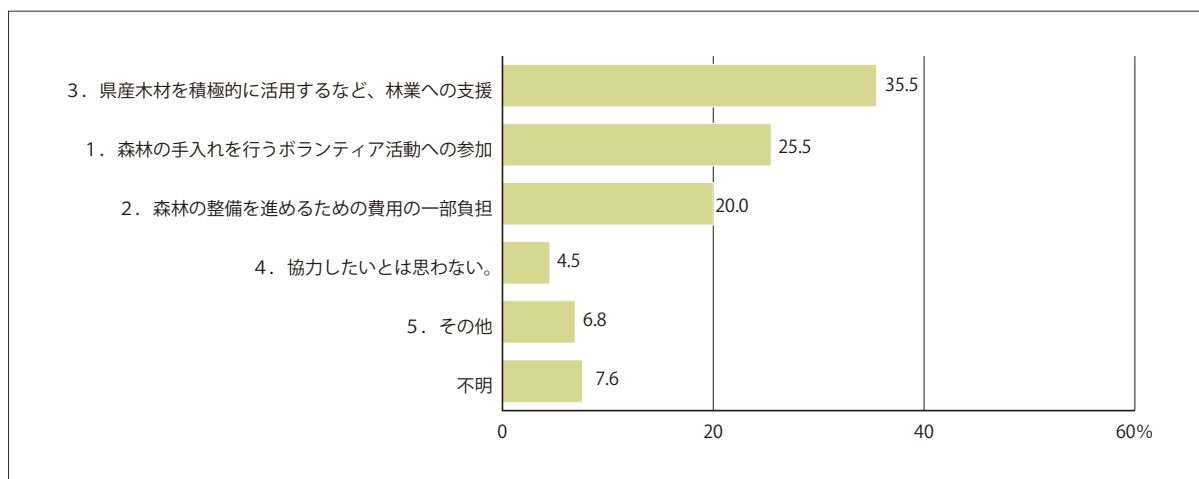
4. 必要な森林整備対策

森林を守り、育てていくために、次の6つの対策について行政の取組が必要か必要でないか聞いたところ、「里山林対策」は86.4%の人が必要と回答、以下必要と回答した人の割合は「人工林対策」83.1%、「林業労働力の確保」81.4%、「木材利用対策」77.0%、「森林機能のPR」75.4%、「森林の公有林化」52.4%となっている。どの対策についても必要の割合が高い。



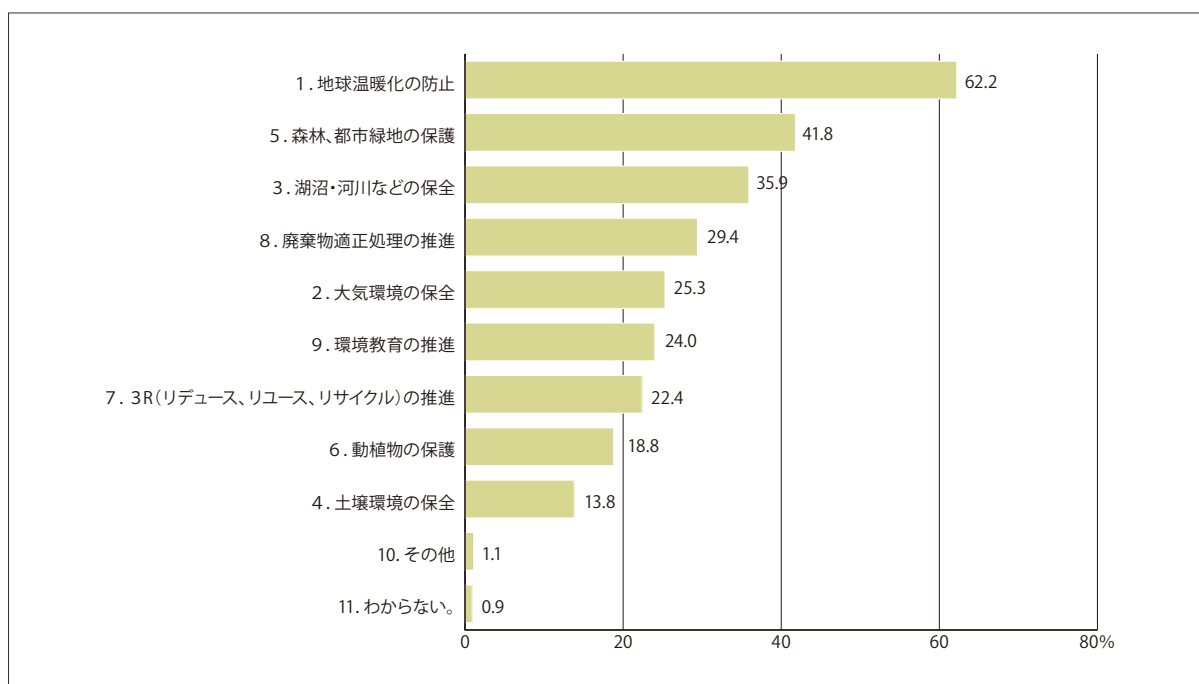
5. 森林整備に対する協力について

森林整備に対してどのような協力ができるか聞いたところ、「県産木材を積極的に活用するなど、林業への支援」と回答した人の割合が35.5%でもっとも高く、以下「森林の手入れを行うボランティア活動への参加」(25.5%)、「森林の整備を進めるための費用の一部負担」が(20%)などの順となっている。



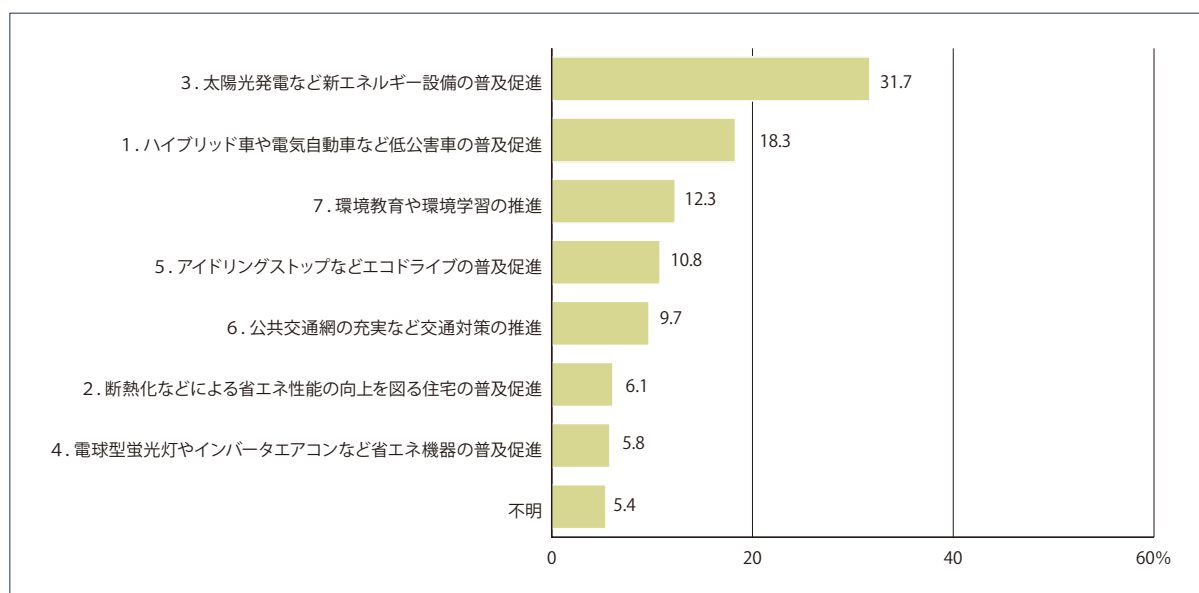
6. 環境保全施策について

行政として取り組んでほしい環境保全施策について聞いたところ、「地球温暖化の防止」と回答えた人の割合が62.2%と最も高く、以下「森林、都市緑地の保護」(41.8%)、「湖沼・河川などの保全」(35.9%)、「廃棄物適正処理の推進」(29.4%)などの順となっている。(3つまでの複数回答, 上位4項目)



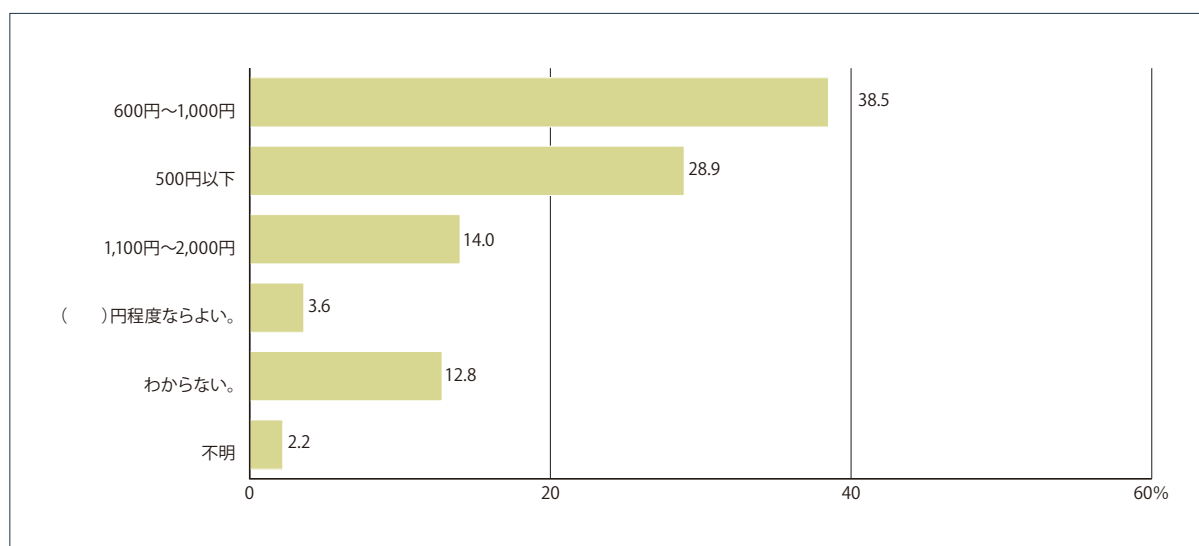
7. 環境保全のための対策について

地球温暖化防止など、喫緊な課題に対して取り組んでみたい対策について聞いたところ、「太陽光発電など新エネルギー設備の普及促進」と回答した人の割合が31.7%で最も高く、以下「ハイブリッド車や電気自動車など低公害車の普及促進」(18.3%)、「環境教育や環境学習の推進」(12.3%)、「アイドリングストップなどエコドライブの普及促進」(10.8%)などの順となっている。



8. 森林づくりや環境保全のための資金支援について

森林づくりや環境保全のための税負担について1年間にどれくらいであれば負担してもよいか聞いたところ、「600円～1,000円」と答えた人の割合が38.5%と最も多く、以下「500円以下」(28.9%)、「1,100円～2,000円」(14.0%)、「分からない」(12.8%)などの順となっている。「600円～1,000円」と「500円以下」を合わせると67.4%の人が1,000円以下と回答している。



● 森林・林業統計資料

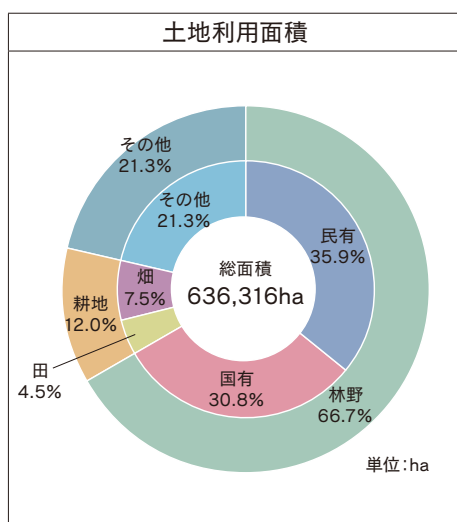
第1表 森林資源の概要

(1) 土地利用

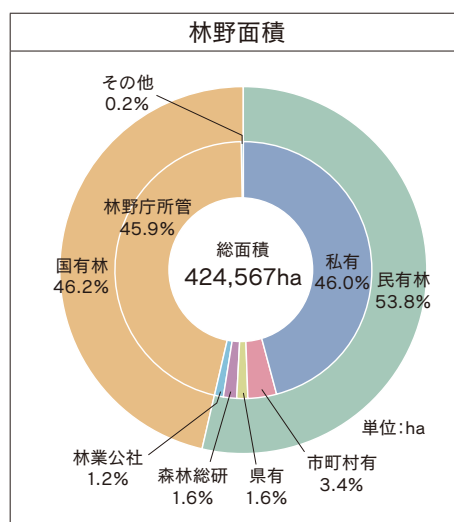
(単位: ha)

年度	総面積	耕地			林野			その他
		総数	田	畑	総数	国有	私有	
平成12年度	636,316	83,800	31,500	44,800	424,021	197,272	226,749	128,495
平成17年度	636,316	78,500	29,400	43,000	424,464	197,030	227,433	133,352
平成22年度	636,316	76,300	28,400	47,800	424,567	195,976	228,591	135,449

〔資料〕 1. 総面積は群馬県統計年鑑、耕地面積は関東農政局群馬農政事務所「第57次群馬農林水産統計年報」
2. 国有林は森林管理局及び2010年世界農林業センサス、私有林は林政課



(資料 群馬県: 森林林業統計書)



(資料 群馬県: 森林林業統計書)

(2) 保有形態別面積

(単位: ha)

年度	総面積	国有林			私有林					
		総数	林野庁所管	その他	総数	私有	県有	市町村有	森林総研	林業公社
平成12年度	424,021	197,272	195,574	1,698	226,749	195,784	6,738	13,073	6,322	4,832
平成17年度	424,433	197,000	195,332	1,668	227,433	195,265	6,652	13,830	6,618	5,068
平成22年度	424,567	195,976	195,054	922	228,591	195,483	6,977	14,306	6,799	5,026

〔資料〕 1. 国有林は森林管理局、私有林は林政課 (平成23年4月1日現在)
2. 国有林の「その他」は2010年世界農林業センサス

(注) 1. 国有林の「その他」は林野庁所管以外のもの
2. 国有林には官行造林地を含む
3. 私有林は地域森林計画対象区域である
4. 私有林は県有、市町村有、森林総研、林業公社以外の私有林
5. 『森林総研』とは独立行政法人森林総合研究所森林農地整備センター前橋水源林整備事務所(旧緑資源機構)である。

(3) 樹種別面積・蓄積

(単位:ha・m³)

樹種	総数		国有林		民有林	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
総計	424,567	87,863,813	195,976	25,743,259	228,591	62,120,554
針葉樹計	195,423	61,681,163	78,051	13,811,616	117,372	47,869,547
スギ	79,188	37,135,948	17,423	3,922,428	61,765	33,213,520
ヒノキ	24,003	4,234,962	8,097	1,122,429	15,907	3,112,533
マツ	22,101	5,907,216	9,093	1,482,896	13,008	4,424,320
カラマツ	45,680	10,684,035	28,434	5,152,379	17,245	5,531,656
その他	24,451	3,719,002	15,004	2,131,484	9,447	1,587,518
広葉樹	201,795	26,163,656	97,928	11,912,649	103,867	14,251,007
竹林	1,227	—	1	—	1,226	—
伐跡地	993	8	333	8	660	—
未立木地	24,207	18,986	18,741	18,986	5,467	—
その他	922	—	922	—		

〔資料〕 国有林は森林管理局、民有林は林政課

- 〔注〕
1. 伐跡地は無立木地の伐跡地を、未立木地は無立木地の改植予定地と未立木地(更新困難地含む)を合算した。
 2. マツには、アカマツ・クロマツ・リキダマツ・ストロブマツ・ヒメコマツを計上した。
 3. 国有林のその他は林野庁所管以外のもの。

(4) 林種別面積・蓄積

(単位:ha・m³)

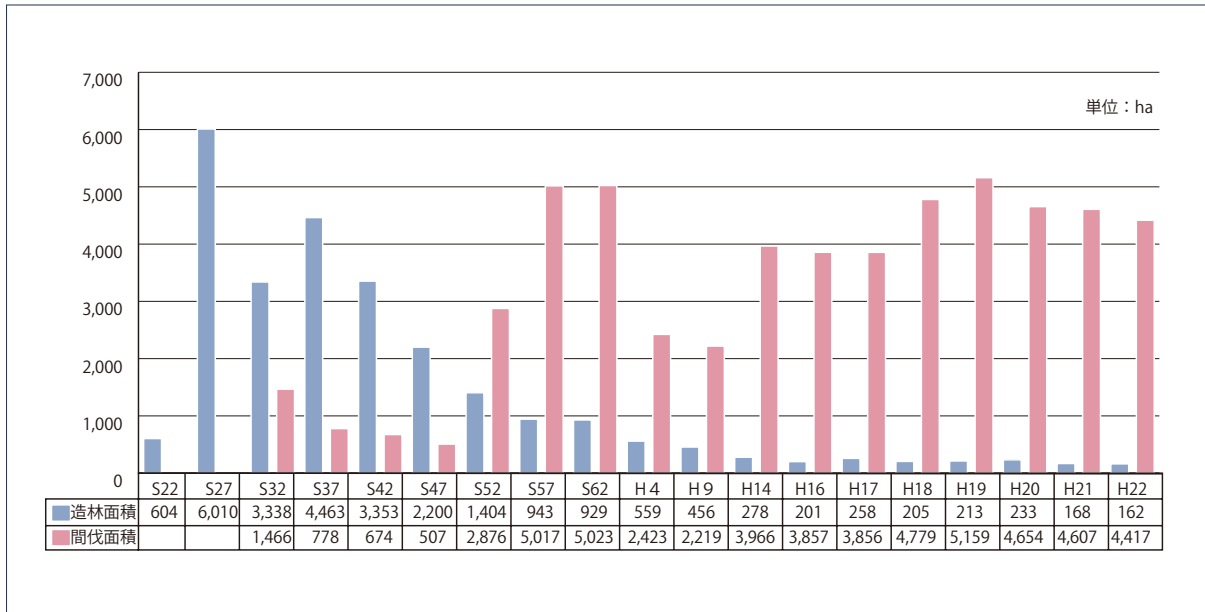
林種	総数		国有林		民有林	
	面積	蓄積	面積	蓄積	面積	蓄積
総数	424,567	87,882,799	195,976	25,743,259	228,591	62,120,554
人工林	178,420	59,159,870	68,766	12,656,395	109,654	46,503,475
天然林	218,798	28,684,949	107,213	13,067,870	111,585	15,617,079
無立木地	26,427	18,994	19,075	18,994	7,352	—
その他	922	18,986	922	—		

〔資料〕 国有林は森林管理局、民有林は林政課

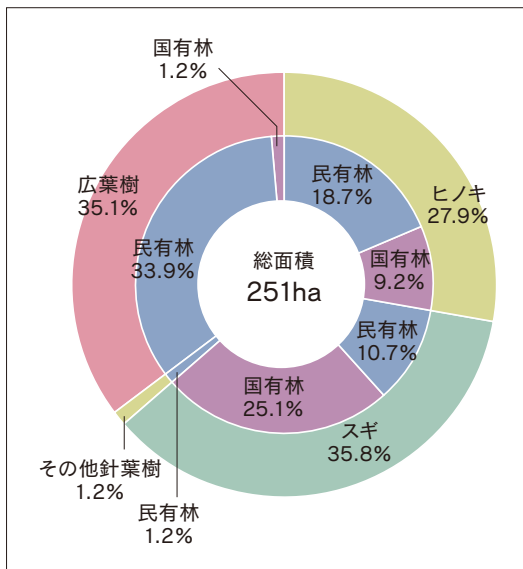
1. 国有林のその他は林野庁所管以外のもの
2. 国有林、民有林の無立木地には、竹林・伐跡地・未立木地を含む

第2表 造林・間伐

(1) 民有林造林・間伐面積の推移



(2) 樹種別造林面積



(3) 直近5ヶ年の間伐(伐捨・搬出)の実績

(単位:ha)

年度	間伐面積	面積内訳		比率
		伐捨	搬出	
平成17年度	3,856	伐捨	3,334	86%
		搬出	522	14%
平成18年度	4,779	伐捨	4,216	88%
		搬出	563	12%
平成19年度	5,159	伐捨	4,555	88%
		搬出	604	12%
平成20年度	4,654	伐捨	3,987	86%
		搬出	667	14%
平成21年度	4,607	伐捨	4,117	89%
		搬出	490	11%
平成22年度	4,417	伐捨	3,589	81%
		搬出	828	19%
計	27,472		27,472	

(注) 間伐面積は、旧緑資源機構を含めた県全体の面積。

第3表 林産物

(1) 木材需給の現況

		(供給量)										
県内の木材 総需給量 661,754㎡ (613,387) 107.9%	国産材 227,890㎡ (206,103) 34.4% (33.6%)	県内 204,888㎡ (188,355)	針広別		所有別							
			針葉樹	広葉樹	国有林	民有林						
		176,032㎡ (157,511)	28,856㎡ (30,844)	78,469㎡ (74,863)	126,419㎡ (113,492)							
		31.0% (30.7%)	26.6% (25.7%)	4.4% (5.%)	11.9% (12.2%)	19.1% (18.5%)						
		108.8%	111.8%	93.6%	104.8%	111.4%						
		34.4% (33.6%)	県外 23,002㎡ (17,748)	針広別								
	針葉樹	広葉樹										
	14,328㎡ (5,414)	8,674㎡ (12,334)										
	3.5% (2.9%)	2.2% (.9%)	1.3% (2.%)									
	110.6%	129.6%	264.6%	70.3%								
外材 433,864㎡ (407,284) 65.6% (66.4%)	産地国別				材種別							
	南洋材	米材	北洋材	その他	素材	半製品	製品					
	11,977㎡ (16,970)	339,145㎡ (276,346)	39,586㎡ (57,829)	43,156㎡ (56,139)	17,254㎡ (26,300)	11,072㎡ (16,365)	405,538㎡ (364,619)					
	1.8% (2.8%)	51.2% (45.1%)	6.0% (9.4%)	6.5% (9.2%)	2.6% (4.3%)	1.7% (2.7%)	61.3% (59.4%)					
	106.5%	70.6%	122.7%	68.5%	76.9%	65.6%	67.7%	111.2%				
総量 661,754㎡ (613,387) 100% 107.9%	用途別需要量											
	製材用	チップ用	合板・床板	家具・建具	椎茸原木	こけし玩具	その他	移出量				
	572,541㎡ (527,466)	19,119㎡ (18,527)	5,631㎡ (6,026)	260㎡ (1,624)	17,078㎡ (17,239)	779㎡ (633)	5,345㎡ (4,479)	41,001㎡ (37,393)				
	86.5% (86.%)	2.9% (3.%)	0.9% (1.%)	0.0% (0.3%)	2.6% (2.8%)	0.1% (0.1%)	0.8% (0.7%)	6.2% (6.1%)				
	107.9%	108.5%	103.2%	93.4%	16.0%	99.1%	123.1%	119.3%	109.6%			

(注) 表中の()内は、平成21年次の数値である。
 表中の%は、全て全体量に対する割合である。
 四捨五入のため、合計数に合わない場合がある。
 下段の%は、対前年比

(2) 木材需給実績

(単位:㎡)

区分	供給量				移入量	需要量									
	総数	県内材				総数	製材用	チップ用	パルプ用	足場板 杭丸太	合板用 床板	家具 建具用	椎茸・なめこ 原木用	その他用	移出量
平成12年次	933,755	194,546	148,099	46,447	739,209	933,755	824,163	14,000	...	677	20,081	4,000	34,946	3,179	32,709
平成17年次	795,543	172,361	98,391	73,970	623,182	795,543	693,910	15,000	...	2,632	10,683	1,000	25,179	2,616	44,523
平成22年次	661,754	204,888	126,419	78,469	456,866	661,754	572,541	19,119	...	-	5,631	260	17,078	6,124	41,001
国産材計	227,890	204,888	126,419	78,469	23,002	227,890	143,175	19,119	...	-	1,133	260	17,078	6,124	41,001
針葉樹	190,360	176,032	100,702	75,330	14,328	190,352	139,335	7,435	...	-	-	100	-	2,865	40,617
広葉樹	37,530	28,856	25,717	3,139	8,674	37,538	3,840	11,684	...	-	1,133	160	17,078	3,259	384
外材計	433,864	-	-	-	433,864	433,864	429,366	-	...	-	4,498	-	-	-	-
丸太	17,254	-	-	-	17,254	17,254	17,000	-	...	-	254	-	-	-	-
半製品	11,072	-	-	-	11,072	11,072	6,828	-	...	-	4,244	-	-	-	-
製品	405,538	-	-	-	405,538	405,538	405,538	-	...	-	-	-	-	-	-

[資料] 林業振興課

(3) 木材産業の現況

区分	素材生産業者数	県内の 素材生産量 (百㎡)	製材工場										チップ工場		
			工場(出力数:kw)			製材品出荷量(単位:千㎡)							(生産量:千㎡)		
			工場数	出力数	従業員数	総計	板類	ひき割類	ひき角類	仕組板	その他	工場数	就業人員	生産量	
平成12年次	235	1,945	231	17,839	1,171	167	30	27	55	21	34	27	56	136	
平成17年次	132	1,724	164	14,756	669	102	27	16	27	11	21	21	30	72	
平成22年次	110	2,049	126	13,863	514	90	16	20	33	10	11	19	40	115	
22年の生産額	2,328百万円		4,658百万円							798百万円					

(注) 製材工場及びチップ工場については、林業振興課調べによる。

[資料] 林業振興課

(4) 食用きのこ類

(単位：生産量t、生産額千円)

環境森林 (森林)事務所	生産額	生産量合計	種類別生産量									
			生しいたけ	乾しいたけ	なめこ	えのきたけ	ひらたけ	まいたけ	ぶなしめじ	エリンギ	はたけしめじ	その他のこ
平成7年次	11,951,839	14,673	7,185	62	2,374	926	1,033	1,694	841
平成12年次	10,332,282	15,649	5,705	44	2,448	1,080	736	4,131	1,109
平成17年次	9,574,169	16,075	5,130	26	2,057	1,027	293	3,692	1,119	2,265	22	210
平成22年次	6,609,528	11,014	4,821	25	1,512	877	81	2,019	865	544	12	109
洪川	1,866,548	3,207	696	4	100	93	14	991	855	343	11	74
西部	1,855,783	3,140	1,480	6	1,135	-	28	426	1	20	-	5
藤岡	106,014	146	106	2	0	-	0	27	-	1	0	1
富岡	1,361,694	2,132	1,260	6	172	305	1	354	-	-	-	-
吾妻	310,162	756	161	4	32	479	2	49	-	2	-	3
利根沼田	857,953	1,282	849	2	72	-	18	133	8	177	1	9
桐生	251,186	351	269	1	-	-	17	39	-	-	-	17

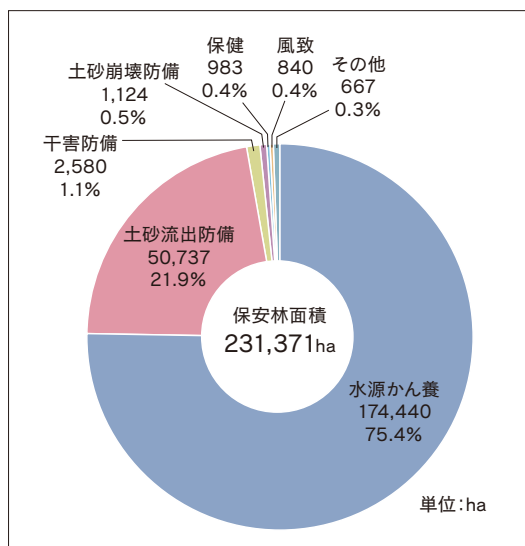
第4表 林道

(1) 路網整備の実績

	林道		作業道									
			機械化モデル (W=3.6m)		林業経営 (W=3.0m)		葉脈路 (W=2.0m)		計		架線	
	延長 (m)	事業費 (千円)	延長 (m)	事業費 (千円)	延長 (m)	事業費 (千円)	延長 (m)	事業費 (千円)	延長 (m)	事業費 (千円)	延長 (m)	事業費 (千円)
平成18年度	13,399	3,367,401	1,620	38,081	23,609	131,643	80,286	120,436	105,515	290,160	7,934	11,953
平成19年度	7,679	2,360,988	890	14,639	21,424	141,431	115,901	170,527	138,215	326,597	5,000	7,470
平成20年度	8,132	1,876,183			25,365	166,908	138,014	203,413	163,379	370,321	1,420	2,259
平成21年度	7,618	1,710,083			21,488	169,442	141,878	190,142	163,366	359,584	3,990	4,927
平成22年度	8,182	2,290,656	490	6,860	25,650	192,676	176,000	306,791	202,140	506,327	4,950	7,493
5カ年計	45,010	11,605,311	3,000	59,580	117,536	802,100	652,079	991,309	772,615	1,852,989	23,294	34,102

第5表 治山

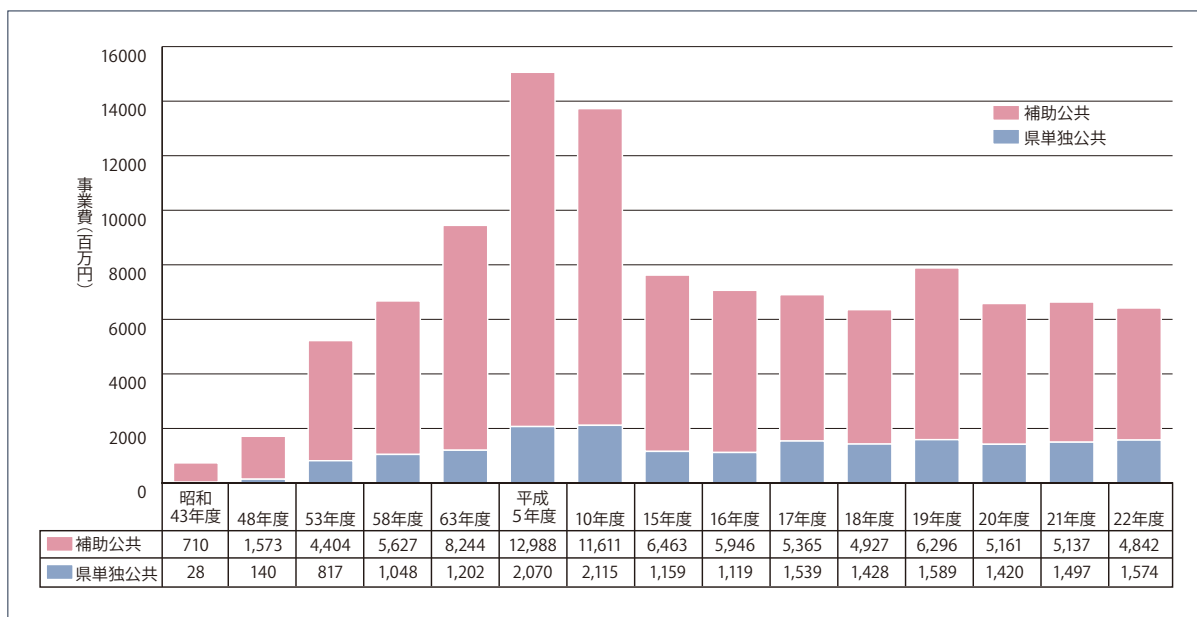
(1) 保安林種類別面積



(2) 山地災害危険地区

危険地区分	危険地区数	治山工事 着手地区数 (H22年度末)	着手率 (%)
山腹崩壊	1,651	834	50.5%
地すべり	160	111	69.4%
崩壊土砂流出	2,515	1,867	74.2%
計	4,326	2,812	65.0%

(3) 治山事業費の推移



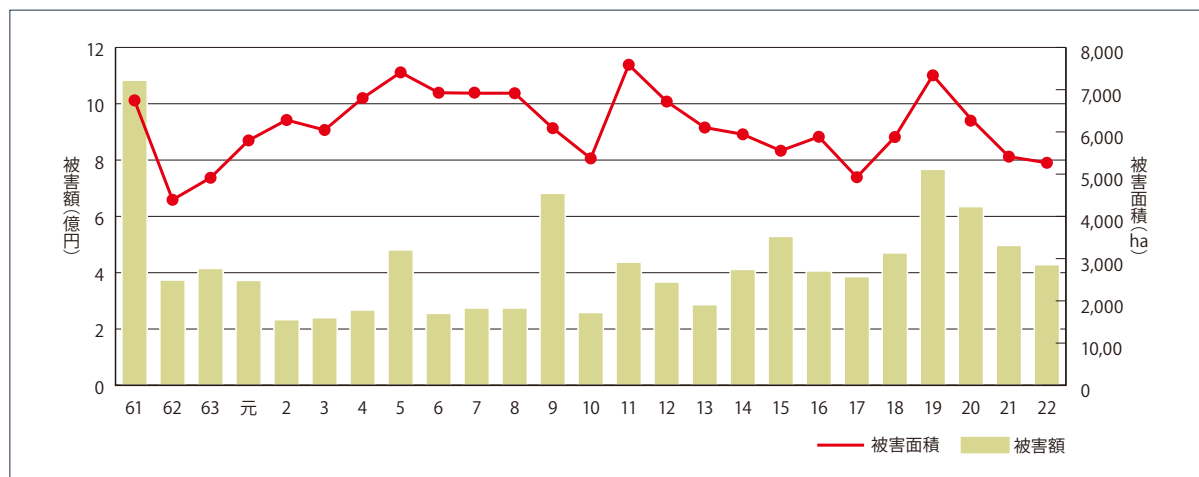
第6表 林野災害

(1) 林野災害総括

(単位:ha・千円)

事務所	総数		病虫獣害		気象災害		林野火災	
	面積	被害額	面積	被害額	面積	被害額	面積	被害額
平成12年度	6,718.38	366,567	6,639.49	315,551	49.64	36,850	29.25	14,166
平成17年度	4,927.52	385,992	4,916.24	369,540	9.09	14,871	2.19	1,581
平成22年度	5,268.99	428,461	5,267.43	426,202	0.78	1,089	1.31	1,881
洪川	2,962.37	39,964	2,962.18	39,435	0.03	57	0.16	472
西部	368.60	14,372	368.40	13,685	0.08	152	0.12	535
藤岡	52.23	22,290	52.23	22,290	0.53	711	-	-
富岡	65.89	8,274	65.73	8,155	0.08	98	0.08	21
吾妻	121.02	29,945	120.49	29,118	-	-	0.53	827
利根沼田	632.64	119,726	632.62	119,700	-	-	0.02	26
桐生	1,066.24	193,890	1,065.78	193,819	0.06	71	0.40	0

[資料] 林政課



第7表 森林組合

(1) 森林組合

(単位：人・千円・ha)

森林組合（市町村）	組合員数			払込済 出資金額	組合員所有 森林面積
	総数	正組合員	准組合員		
平成12年度	25,336	24,095	1,241	434,147	144,862
平成17年度	24,008	22,965	1,043	523,760	138,263
平成21年度	23,412	22,343	1,069	529,838	136,321
利根上流森林計画区	5,034	4,976	58	91,913	23,389
利根沼田環境森林事務所	5,034	4,976	58	91,913	23,389
片品村（片品村）	703	701	2	4,829	4,965
利根町（沼田市（旧利根村））	481	481		5,698	3,274
利根沼田 （沼田市（旧沼田市、旧白沢村）、川場村、みなかみ町、昭和村）	3,850	3,794	56	81,385	15,150
吾妻森林計画区	3,350	3,350		67,520	23,488
吾妻環境森林事務所	3,350	3,350		67,520	23,488
吾妻 （中之条町、東吾妻町、長野原町、嬭恋村、高山村）	3,350	3,350		67,520	23,488
利根下流森林計画区	5,780	5,348	432	128,210	35,964
渋川森林事務所	3,955	3,523	432	55,170	12,476
赤城南麓（前橋市）	1,582	1,566	16	8,484	3,303
渋川広域（吉岡町、榛東村、渋川市）	2,373	1,957	416	46,686	9,173
桐生森林事務所	1,825	1,825		73,041	23,488
桐生広域 （桐生市（旧桐生市、旧新里村）、みどり市（旧大間々町））	1,079	1,079		23,209	9,761
わたらせ （桐生市（旧黒保根村）、みどり市（旧東村））	746	746		49,831	13,727
西毛森林計画区	9,248	8,669	579	242,195	53,480
西部環境森林事務所	3,019	2,981	38	76,612	14,675
烏川流域（高崎市（旧吉井町を除く））	1,968	1,932	36	52,247	8,894
碓氷川（安中市）	1,051	1,049	2	24,365	5,781
藤岡森林事務所	2,827	2,286	541	48,708	22,774
神流川（神流町）	916	916		24,291	6,931
上野村（上野村）	365	364	1	15,418	8,262
多野東部（藤岡市、高崎市（旧吉井町））	1,546	1,006	540	8,999	7,581
富岡森林事務所	3,402	3,402		116,875	16,031
下仁田町（下仁田町）	1,450	1,450		82,972	9,139
南牧村（南牧村）	920	920		28,313	3,919
鑄川東部（甘楽町、富岡市）	1,032	1,032		5,590	2,973

〔資料〕 林業振興課

〔注〕 森林組合名及び数値は、平成21事業年度末現在のものである（平成22年度森林組合一斉調査から）

第8表 林業普及指導

(1) 林業従事者数

(単位：人)

事務所	区分	年齢階層						計
		20歳未満	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60歳以上	
昭和57年度		6	59	174	504	773	281	1,797
昭和62年度		4	40	109	253	656	427	1,489
平成3年度		4	32	76	154	486	555	1,307
平成8年度		1	33	63	129	272	595	1,093
平成13年度		7	78	94	95	196	498	968
平成18年度		1	49	90	71	148	245	604
平成20年度		2	61	120	90	144	303	720
平成21年度		1	73	126	115	147	301	785
平成22年度		1	73	126	115	147	301	763
(うち女性)		(-)	(-)	(4)	(3)	(6)	(5)	(18)
利根上流森林計画区		1	24	33	27	41	75	201
利根沼田		1	24	33	27	41	75	201
吾妻森林計画区		-	7	21	12	26	58	124
吾妻		-	7	21	12	26	58	124
利根下流森林計画区		-	17	25	27	27	83	179
渋川		-	11	9	6	12	38	76
桐生		-	6	16	21	15	45	103
西毛森林計画区		-	25	47	49	53	85	259
西部		-	5	9	15	16	20	65
藤岡		-	4	22	22	10	22	80
富岡		-	16	16	12	27	43	114

[資料] 林業振興課

(2) 林業機械の現況

(台)

事務所	区分	刈払機	チェーンソー	集材装置	積込機	トラクター	小型運材車	ハーベスタ	プロセッサ	フォワーダ	タワーヤード	スキッド	スイングヤード	フェラーバンチャ
平成12年度		3,086	4,104	186	218	106	339	4	22	33	3	1	1	-
平成17年度		3,738	3,982	170	190	102	295	5	27	35	3	2	10	-
平成21年度		3,173	3,333	144	180	77	236	5	32	44	3	3	16	1
利根沼田		673	1,175	37	29	29	37	1	8	9	-	-	2	-
吾妻		1,845	1,340	27	27	26	80	-	5	6	1	2	3	-
渋川		111	127	12	20	12	17	-	3	5	-	1	2	1
桐生		155	231	35	26	7	52	-	6	6	-	-	2	-
西部		112	115	5	33	2	20	3	3	11	-	-	1	-
藤岡		129	167	11	18	1	8	-	3	3	-	-	4	-
富岡		133	168	17	26	-	22	1	4	4	2	-	2	-
林業試験場		15	10	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-

[資料] 林業振興課(平成21年度末現在の数値)